

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

4 項 市町村振興費

西部総合事務所県民局 (0859-31-9606)

2 目 自治振興費<地方機関計上予算>

(単位：千円)

| 事業名                         | 本年度                             | 前年度 | 比較   | 財 源 内 訳 |     |     |      | 備考 |
|-----------------------------|---------------------------------|-----|------|---------|-----|-----|------|----|
|                             |                                 |     |      | 国庫支出金   | 起 債 | その他 | 一般財源 |    |
| 【西部モデル】中山間地域共助交通システム検討モデル事業 | 450                             | 900 | △450 |         |     |     | 450  |    |
| トータルコスト                     | 2,870千円 (前年度1,729千円) [正職員：0.3人] |     |      |         |     |     |      |    |
| 主な業務内容                      | 共助交通システムが具体的に導入できるか検討する地元を補助    |     |      |         |     |     |      |    |
| 工程表の政策目標 (指標)               | 地域交通のモデル構築                      |     |      |         |     |     |      |    |

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成21年度に実施した試験運行等の結果を踏まえ、中山間地域の新たな交通手段としての共助交通システムが具体的に導入できるか検討する南部町に対して補助を行う。

2 主な事業内容

|           |  |
|-----------|--|
| モデル事業の目的  | 共助交通システムを本格的に導入できるか検討                                    |
| 運 行 主 体   | 南さいはく地域振興協議会 (補助事業)                                      |
| 補 助 額     | 450千円 (南部町への間接補助 900千円×1/2)                              |
| 運 行 の 内 容 | 運行エリア：東長田、上長田地区<br>運行の方法：リース車両及び住民所有の車両による運行<br>運行期間：3ヶ月 |

3 これまでの取組状況、改善点

(1) 取組状況

|               |  |
|---------------|--|
| モデル事業の目的      | 共助交通システムが住民に受け入れられるか検証   |
| 運 行 の 主 体     | 米子工業高等専門学校 (委託事業)  |
| 委 託 額         | 900千円  |
| 運 行 の 内 容     | 運行エリア：東長田地区<br>運行の方法：リース車両による運行<br>運行期間：1ヶ月 (11/30～12/25)                                      |
| 試 験 運 行 の 結 果 | 利 用 者：52名<br>利用目的：病院、リハビリ<br>・ 利便性について、利用者及び運転協者とも満足<br>・ 運転協力者や協議会の役割が大<br>・ 町内の運送事業者等との調整が必要 |

(2) 改善点

前年度実施した試験運行の結果、利用者、運転協力者とも複数の方から手があがり、共助交通システムを導入する可能性が見い出されたため、下記の改善を行った。

- ・ 県の行う委託事業から、地元主体の補助事業として実施。
- ・ 運行エリアを東長田、上長田地区に拡大。
- ・ 運行方法をリース車両に住民所有の車両を追加。